

令和6年度 ちゅうるい学園 活動報告

令和7年2月6日（木）

小中一貫教育の取組

- ・ かぼちゃプロジェクト
（ナウマン象の学習に関する取組）
- ・ 合同体力テスト
- ・ 漢字検定・英語検定
- ・ 乗り入れ授業
- ・ 合同会議・合同研修会
- ・ 生徒指導・特別支援交流会

小中一貫教育で前進したこと

①ナウマン象記念館合同見学

今年、半世紀ぶりの大発見で話題のナウマンゾウの化石。リニューアルした記念館に小学6年生と中学2年生が合同で見学を行いました。かぼちゃプロジェクトで小学生のアイディアをもとにしたナウマンゾウのぬいぐるみも完成間近。地域の宝である「ナウマン象」を通して、一貫教育を行っています。



小中一貫教育で前進したこと

②生徒指導・特別支援交流

今年度から、小中の生徒指導担当と特支コーディネーターが定期的（2ヶ月に1度）に情報交流の場を設定。

乗入授業の視点や学園の課題が明確になり、小学校から中学校のスムーズな引き継ぎに大きな役割を担っています。



コミュニティースクールの取組

小学校

- ・かぼちゃプロジェクト
- ・ふるさと・キャリア学習
- ・花いっぱい運動
- ・交通安全教室
- ・ゴミ収集車ステッカー作成

中学校

- ・酪農体験
- ・ゆり根学習
- ・職業体験学習
- ・林業体験
- ・まちづくりを考える
- ・自然体験学習

コミュニティースクールの取組

小中合同

- ・ ふるさと・キャリア学習
かぼちゃプロジェクト
シーニック・カフェ学習
- ・ 花いっぱい運動

コミュニティースクールで前進したこと

シーニックカフェの取組

ふるさと教育として小学校で取り組んできたシーニックカフェ学習ですが、今年度は中学校も地域の活性化を考える探究活動の一貫として、シーニックカフェについての学習に取り組みました。



コミュニティースクールで前進したこと



1年生
シーニックカフェかるた



2年生
シーニックカフェ PR ポスター



3・4年生①
シーニックカフェキーホルダー



3・4年生②
シーニックカフェしんぶん



5年生
詩付き風景リーフレット



6年生
シーニックカフェカード

コミュニティースクールで前進したこと

シーニックカフェの取組



中学生が発案した「カフェに大きなブランコを設置するアイデア」が、ちゅうるい事業協同組合の協力を得て、実現しました。そのブランコの名前を小学生が考えて設置！



令和6年度 ちゅうるい学園 活動報告

